

少数台数のリコール届出の公表について（平成20年4月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成20年4月は8件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月 2日	外 1478	車名：BMW 型式：K1200GT 他 通称名：BMW K1200GT 他	73	平成19年10月29日～ 平成20年 1月 7日
不具合の部位等	<p>1. フロントブレーキディスク固定ボルトに長さの短いボルトを取り付けたものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルトが折損し、最悪の場合、ブレーキディスクが外れ、制動力が低下するおそれがある。</p> <p>2. フロントブレーキディスク固定ボルトとホイール回転センサーの配線との隙間が狭いため、当該配線がフロントブレーキディスク固定ボルト頭部に接触することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該配線が損傷し、ABS警告灯が点灯するおそれがある。</p>			

2. 届出者：株式会社矢野特殊自動車

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
4月 4日	2092	車名：富士 他 型式：TS1047 他	6	平成15年 4月21日～ 平成19年 6月 8日
不具合の部位等	<p>車両運搬セミトレーラの2階荷台を動かすためのリンク機構において、接合ピンの強度が不足しているため、走行時の振動や荷台を動かすことにより接合ピンに亀裂が発生することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、2階荷台が下がるおそれがある。</p>			

3. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月10日	2093	車名：コマツ 型式：SD-GD20A 通称名：GD755-3 他	21	平成19年 7月25日～ 平成19年10月22日
不具合の部位等	<p>かじ取シリンダの組立工程において、油圧ホースの固定位置が不適切なため、タイヤを傾けた状態（リーニング状態）でかじを大きく切ると、油圧ホースがリーニングロッドと干渉するものがあり、そのまま使用を続けると、当該油圧ホースが損傷し、最悪の場合、ホースに穴が開き作動油が漏れ、かじ取操作ができなくなるおそれがある。</p>			

4. 届出者：TCM株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月14日	2091	車名：TCM 他 型式：SD-S56 他 通称名：ZW220 他	50	平成17年12月14日～ 平成19年 6月28日
不具合の部位等	<p>燃料タンクの支持部の強度が不足しているため、走行中または作業中の振動等により、当該支持部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。</p>			

5. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月15日	2100	車名：三菱 他 型式：PDG-MM96FH 他 通称名：ふそうエアロース 他	49	平成19年10月9日～ 平成20年3月26日
不具合の部位等	ルーフに装着しているエアコンユニットの点検蓋を固定するための取付金具の接着部が剥がれるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該点検蓋が脱落するおそれがある。			

6. 届出者：スズキ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月17日	2097	車名：スズキ 型式：JBK-NH42A 通称名：バンバン	89	平成19年12月5日～ 平成20年3月4日
不具合の部位等	スピードメータの照明用反射板に誤った部品を組み付けたため、文字板の照度が低下する。そのため、夜間走行時において、速度の判読が困難となるおそれがある。			

7. 届出者：日立建機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月22日	2103	車名：日立 型式：SC-125W 他 通称名：ZX125W 他	68	平成18年6月23日～ 平成19年10月30日
不具合の部位等	前照灯および方向指示器の操作装置において、走行用前照灯用スイッチの接点部の形状に不適切なものがあるため、走行用前照灯点灯時に左の方向指示器を作動させると、走行用前照灯が消灯するおそれがある。			

8. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月24日	外1483	車名：フォルクスワーゲン 型式：GH-1KAXW 他 通称名：VWゴルフ2.0 他	55	平成16年4月10日～ 平成17年9月22日
不具合の部位等	高輝度放電灯式前照灯のインバータ（電圧変換装置）と前照灯の制御コンピュータとの組み合わせが不適切なため、走行用前照灯を点灯させるとすれ違い用前照灯がちらつきを起し、最悪の場合、消灯するおそれがある。			

【参考】平成20年4月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	21件	15件	6件
輸入車	11件	9件	2件
計	32件	24件	8件

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室 中村・山口
電話 03-5253-8111(代表)(内線 42352・42354)